

## 評価員の合議の概要

<b>施設名</b>	箕面市立箕面駅前第二駐車場
<b>指定管理者名</b>	箕面駅前パーキングサービス株式会社
<b>開催日</b>	平成27年（2015年）8月4日（火）
<b>開催場所</b>	箕面市役所 本館2階特別会議室
<b>合議の出席者</b>	公益財団法人 大阪府都市整備推進センター 特定事業部長 桶谷 剛史 氏 大阪大学大学院 工学研究科 助教 猪井 博登 氏 箕面商工会議所 総括参与 松出 末生 氏 商店街振興組合 みのおサンプラザ名店会 理事長 兼 箕面市商店会連合会 副会長 佐々木 康彦 氏 みのお本通り商店街振興組合 理事長 尾崎 勝之 氏 かやの中央まち育て交流会 代表 杉本 好玄 氏

【概要】別添のとおり

内容

平成27年8月4日(火)に実施した「箕面市立箕面駅前自動車駐車場」の合議について、その内容及び結果をとりまとめました。

◆ 指定管理者からの報告

- 項番 1：事業の実施状況、利用者の満足度、収支状況、特別提案の状況、指定管理者の自己評価について
- 項番 2：平成26年度管理協定に係る事業報告書について
- 項番 3：利用者アンケート分析結果について
- 項番4-1,4-2：利用者アンケートに対する指定管理者の考え・対応について

◆ 評価員からの意見及びその回答

- 1) これからくる秋の紅葉シーズン(11月頃)において、駐車場前に車が並んでしまうことや、その行列が交差点にまでかかってしまうことが危ぶまれるが、その際のシミュレーションはどうなっているか。

【指定管理者の回答】

紅葉シーズンにおいては、入庫待ちの車が公道上にまで並んでしまうことが予測されます。それを防ぐために、混雑の際にはプラカード等を持った誘導員を入り口付近に配置し、右折入場や公道上での滞留をお断りすることにより対応する予定です。

- 2) ブレーキ・アクセルの誤り事故が全国的に多く発生している。第二駐車場において、誤って壁に追突したとしても突き破れないような構造になっているか。また、そのような事故が起こらないよう、貼り紙を貼るなどして啓発を行ったほうがよいのではないか。

【指定管理者の回答】

壁の手前に鉄骨のガードがついており、突き破れない構造となっていますが、さらに安全な施設を目指して、貼り紙等による啓発を行います。

- 3) アンケートの回収率がよくないが、どのような回収法をとっているのか。回収率を上げるための方法を考えたほうがよいのではないか。

【指定管理者の回答】

先に用紙をお渡しし、記入したものを管理員に渡していただくか、出口付近に設置した箱に入れていただく方式をとりました。次回実施の際には、直接その場で回収できるよう、対面方式の実施を検討します。

- 4) 現地事務所はどこにあるのか。

【指定管理者の回答】

サンプラザ1号館の箕面都市開発株式会社内に事務所を設けています。現場駐車場において管理員が常駐しており、緊急時は協力会社や株式会社白青舎従業員が急行する体制です。

- 5) 現場駐車場において緊急連絡先の掲示物等が見当たらない。利用者がどこに連絡すればよいのか分からないのではないか。

【指定管理者の回答】

現在、緊急連絡に関しては、利用者のかたより管理員に声掛けをいた

できれば、係員をとおして連絡を行う仕組みとなっています。そのため、現地事務所にのみ緊急連絡網を設置していますが、今後につきましては、場内における緊急連絡先の掲示を検討します。

- 6) 前指定管理者の平成26年度納付金が38,034,000円であるのに対し、今年度からの指定管理者の平成27年度納付金が14,688円となっており、額に大きく乖離があるが、それはなぜか。

【指定管理者の回答】

今年度からの指定管理者については、PFI事業者として実施しています。利用料金収入より、複合施設整備費用の負担金として平成28年10月より市に納付することとなっており、納付金としては低い金額となっています。

- 7) 監視カメラを設置しているとのことだが、開示の規定やデータの保存期間を定めた管理要綱は策定しているのか。

【指定管理者の回答】

維持管理業務計画書において保存期間について定めていますが、より詳細な運用法について、管理要綱等を策定のうえ運用いたします。

- 8) アンケート回答において、駐車区画が狭いとの意見があるが、基準値は満たしているのか。

【市の回答】

第二駐車場の駐車区画は2300mm～2380mmとなっており、基準値は満たしています。ちなみに、現在建替工事中の複合施設においては、2500mm以上の設計で工事を進めています。

- 9) アンケート回答における薄暗いとの意見に対して、平成28年度の大規模修繕にて対応予定とあるが、修繕を待たずともできる手立てはないのか。

【指定管理者の回答】

現状昼間において分電盤操作による減灯を実施しているのですが、曇天時や雨天時等薄暗い場合は点灯するようにいたします。

◆ 総評

テーマとして最も重点的に意見が出たのは、安全についてであり、今後の運営において特に意識しなければならない事柄であると再認識いたしました。また平常時の運営についてはご評価いただき、今後の紅葉シーズンの混雑時においても、安全・秩序を守りつつ運営することの必要性を再確認いたしました。全体的に見ても、総じて指定管理者制度として円滑な運営を行っているのご評価をいただきました。